

狩野川中流域豪雨災害対策アクションプラン

柿沢川・堂川流域

はじめよう身近な豪雨災害対策！
浸水被害のない地域づくりを目指して



平成19年9月台風9号による浸水状況

柿沢川 奈古谷地区

狩野川中流域総合的雨水排水対策協議会
静岡県、伊豆の国市、函南町

豪雨災害に備えて

天気予報などでよく耳にする「1時間に○○mmの雨」の目安は、下に示すような雨の強さと降り方になりますので、天気予報や防災情報を見聞きするときの参考にしてください。

大雨や長雨で危険と思ったら、早めに避難しましょう。

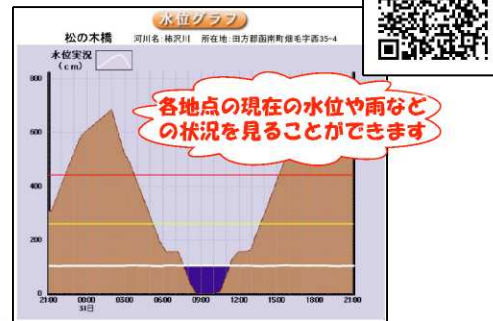
1時間に10~20mm 「やや強い雨」	1時間に20~30mm 「強い雨」	1時間に30~50mm 「激しい雨」	1時間に50~80mm 「非常に激しい雨」	1時間に80mm以上 「猛烈な雨」
ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る	息苦しくなるような圧迫感、恐怖を感じる

防災情報の提供

防災情報は、以下のホームページにて確認することができます。

●雨量や河川水位の情報 (サイボスレーダー)

<http://sipos.shizuoka2.jp/> (PC)
<http://sipos.shizuoka2.jp/m/> (携帯電話)
※右のQRコードを携帯電話で読み取ることで、携帯サイトにアクセスできます。



●ハザードマップ

(伊豆の国市) <http://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/anzen/bousai/hazaadomap.jsp>
(函南町) <http://www.town.kannami.shizuoka.jp/hp/page000001500/hpg000001451.htm>



みなさまのご意見をお寄せ下さい。

静岡県沼津土木事務所 企画検査課

〒410-0055 静岡県沼津市高島本町1-3
TEL (055) 920-2211 FAX (055) 922-6684
ホームページ <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/>

伊豆の国市 建設課

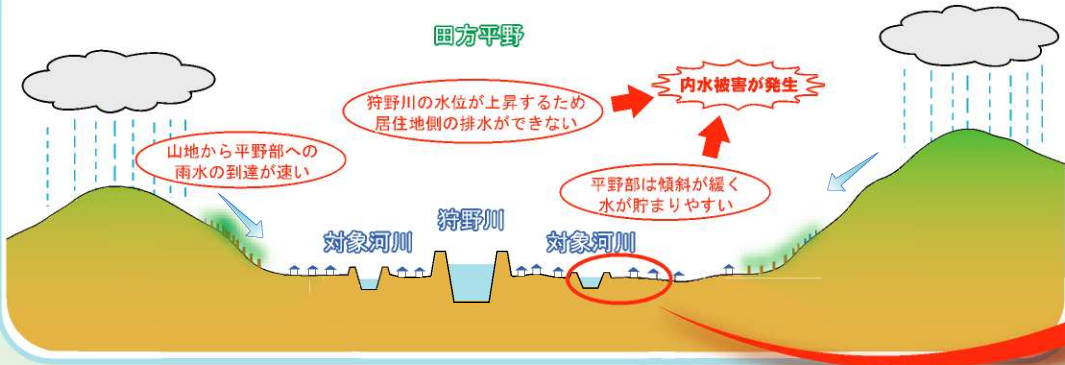
〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡340-1
TEL (055) 948-2908 FAX (055) 948-4031
ホームページ <http://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/>

函南町 建設課

〒419-0192 静岡県田方郡函南町平井717-13
TEL (055) 979-8116 FAX (055) 979-8147
ホームページ <http://www.town.kannami.shizuoka.jp/>

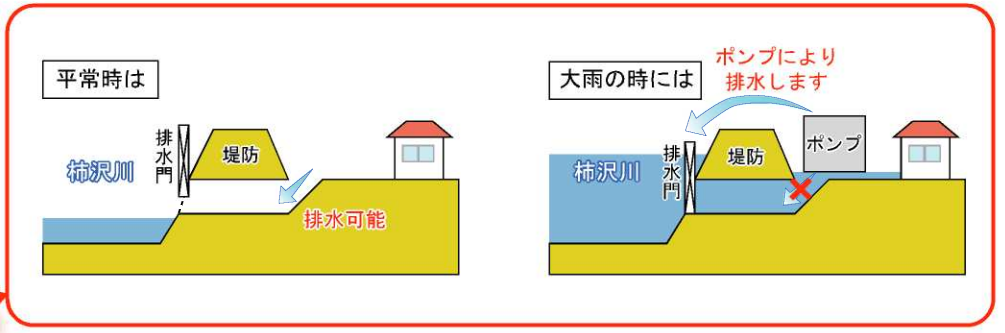
田方平野は水が貯まりやすい地形です

狩野川中流域は、急峻な山地に囲まれており、山地からすぐに田方平野となるため、雨水が短時間で平野部に到達します。平野部の地形は、傾斜が緩やかなので、雨水が流れにくく、水が貯まりやすい地形です。
さらに、狩野川の水位が上昇すると、流域に降った雨を狩野川に排水できなくなり、狩野川の堤防よりも居住地側に水が貯まってしまうという浸水被害（これを内水被害といいます）が起こりやすくなります。



柿沢川・堂川の内水被害はなぜ起こるの？

大雨の時には、狩野川の水位が上昇するにつれて柿沢川の水位も上昇します。このため、排水門を閉めて逆流を防ぎ、排水機場のポンプにより、居住地側の水を柿沢川に排水しています。このポンプの能力が足りないことが主な原因となっており、これまでに昭和57年8月、9月、平成10年8月、9月、平成14年10月、平成16年10月、平成19年9月と度々重なる浸水被害が発生しています。



柿沢川 奈古谷地区



柿沢川 長崎地区

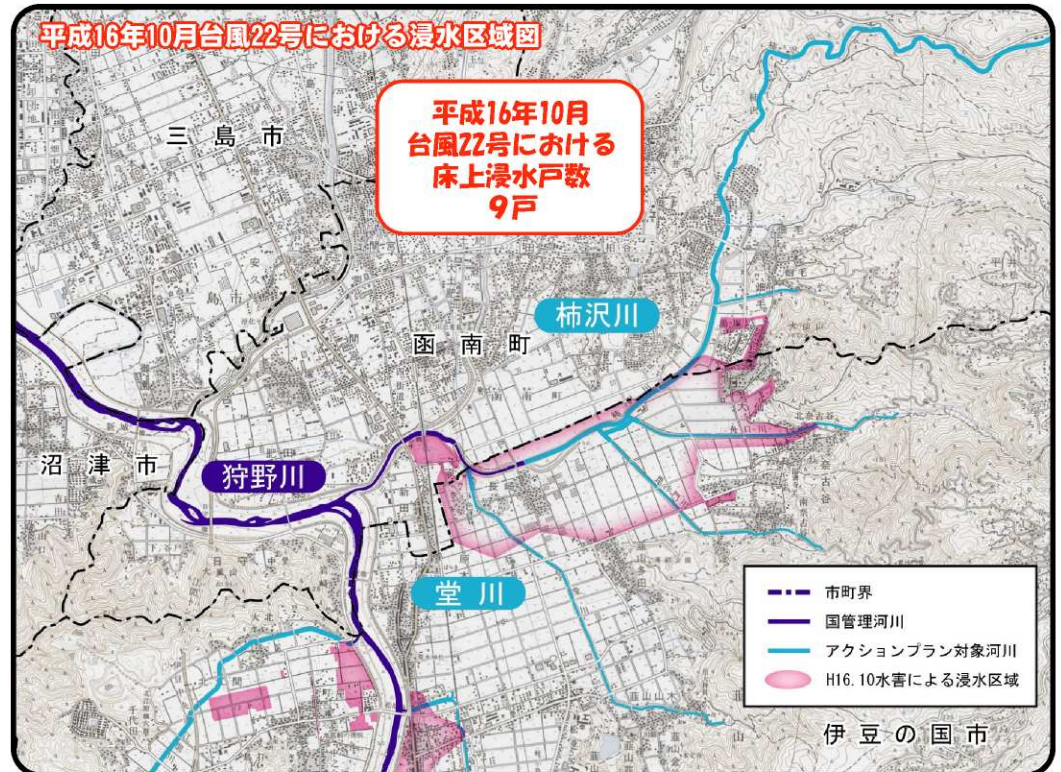
平成19年9月台風9号による浸水状況



堂川 原木地区



堂川 原木地区



※この地図は国土地理院発行の5万分の1地形図(三島、葦山)を使用したものです

柿沢川・堂川流域におけるアクションプラン

静岡県と伊豆の国市、函南町は、次に示した対策を今後概ね5年間で実施していきます

平成16年10月の台風22号と同程度の降雨に対して、概ね5年間で床上浸水被害を緊急的に軽減することを目標としています。

「狩野川中流域豪雨災害対策アクションプラン」は、概ね5年を目処に、流域の床上浸水被害解消を目指し、静岡県や伊豆の国市、函南町が住民と一体となって進めていく総合的な治水対策です。

なお、このアクションプランで行う対策は、床上浸水被害を軽減させるための緊急的な対策です。このため、想定した規模以上の豪雨に対しては、今後も浸水被害の発生が予想されます。

被害を少しでも減らすためには、流域内・外の住民の方々の理解と協力が必要です。

詳細については、下記のホームページで公表しています。

<http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/jigyo/kasen/ap02.html>

柿沢川・堂川流域 アクションプラン実施図



※この地図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図（三島、葦山、網代）を使用したものです

毘沙門排水機場のポンプ増強（平成19～25年）

堂川合流点左岸の改修（平成16～21年頃）
※この対策は国土交通省が実施します

堂川樋管の改良（平成21年度完了予定）
※この対策は国土交通省が実施します

堂川排水機場のポンプ補修（平成19年予定）



畑毛排水機場のポンプ増強（平成18年3月完成済み）



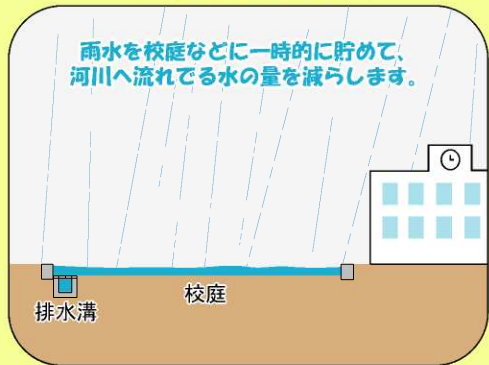
舟口川上流部の河道改修

浮名排水路へのポンプ設置（平成21～25年）

その他の対策

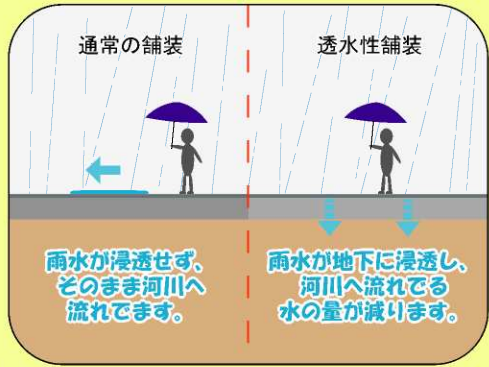
学校の校庭などを利用した一時貯留施設の設置

既存ため池などへの洪水調節機能の付加



歩道などの透水性舗装化

ハザードマップの公表



身近な防災対策

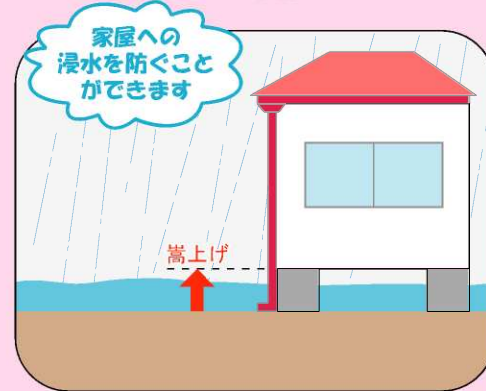
河川の定期的な除草・清掃

土のうの常備



水害因上訓練への参加

家屋の嵩上げ



森林の適正管理

雨水貯留タンクの設置



この他にも、「雨の日は風呂の水を流さないようにする」などといった普段の生活の中でもできる防災対策はあります。

**浸水被害のない安全・安心な
地域づくりのためにぜひご協力を！**